

未来へはばたけ みよっ子！

第38回子どもフェスティバル

5月14日(日)、役場前グラウンドで行われた第38回子どもフェスティバル。趣向を凝らした各地区の出し物や子どものお囃子、児童館で猛練習を重ねた一輪車の披露などで盛り上がりを見せました。この日は子どもたちが主役。イベントを存分に楽しむ様子が各所で見られ、会場は未来にはばたく子どもたちの笑顔に包まれました。



↑各地区では輪投げやボール投げの催しのほか、けん玉などの昔遊びも実施。



↓竹間沢ホテル育成会の皆さんの尽力で舞うホテルの光線。



↓栄光賞を受賞した今後の3人の全国での活躍に期待です。



想いで光る、こぶしの里のホタル 竹間沢のこぶしの里でホタル観賞

4月に地元の竹間沢小学校の児童によってこぶしの里の沢に放流された「ホタル」の幼虫たち。5月下旬ごろから光を放ちはじめ、町内外から連日多くの観賞者がこぶしの里を訪れ、幻想的な光に酔いしれました。「東京から初めてホタルを観にきました」という声もあり、都会から一番近い町「トカイナカ」三芳町の観光スポットとして、三芳町のホタルは注目されています。

スポーツで町を盛り上げます！ 三芳町体育協会体育賞受賞式

5月14日(日)、三芳町体育協会総会で体育賞の授与が行われました。全日本実業団空手道選手権大会マスターズ男子形個人40～49歳の部5位の祖父江圭二郎さん、日本スポーツマスターズ2016秋田大会空手道競技女子形1部第3位の室橋あゆみさん、全国JOCジュニアオリンピックカップ10歳以下女子50mバタフライ第4位の中島紗希さんに栄光賞が授与されました。

町長の まち・ひと・しごと 魅力発見

兄の影響で始めた少年野球（竹間沢イーグルス）が私の原点。

女子ラクロス世界大会 日本代表として出場予定

映画や漫画の題材になるなど、今注目されているスポーツ「ラクロス」。クロスと呼ばれるスティックで、ボールを運びゴールを狙うこの競技の世界大会が7月に行われ、その日本代表に選ばれた竹間

沢の抜井愛海さん(20)。

男勝りの性格で負けず嫌い。小学生のころは地元の少年野球チーム「イーグルス」に所属。「兄の影響で始めた野球がスポーツの魅力に目覚めた原点です。三芳東中の時はバレーボール部に入部し、上先生にとにかく走らされました(笑)。今、体力が人一倍あるの



抜井 愛海さん(20) Narumi Nukui

7月13～22日の間イギリスで開催される女子ラクロス世界大会に出場する日本代表18人のひとり選ばれた抜井さん。世界に羽ばたく若い力。渡英前にお話を伺いました。

果てしなき向上心

2年前にラクロスU-19の日本代表として初めて世界の強豪と戦った経験が、果てしなく向上心に繋がっていると言います。「上位を狙っていたのに6位。その悔しさをバネにして、私の個性である当たりの強さに磨きがかかるために、フィジカルトレーニングを重ねてきました」という抜

井さん。2年前に比べ、ひと回り大きくなった体が努力の証となっています。息をつく間もないなか、地元三芳町に帰ってくると「ホッとするといいです。」「犬の散歩をしている」と「帰って来てたんだね」と声をかけられます。温かい人が多い三芳町が大好き」と三芳町への想いを語る抜井さんの夢とは。「7年後の五輪でラクロスが正式競技になったら出場してメダルを獲りたいです」

PROFILE

抜井 愛海 Narumi Nukui

ぬくい なるみ / 1996年生まれ。竹間沢小学校から三芳東中学校、山村学園高等学校を経て、東海大学に進学。左利き。



袖に刻まれた「LACROSSE PRIDE」の文字。日本とラクロス、そして三芳町の誇りを胸に、世界に羽ばたきます。